

本年度
アカデミー賞
主要5部門ノミネート

★最優秀主演男優賞(ロビン・ウィリアムズ)★助演女優賞(マーセス・ルール)★脚本賞★美術賞★オリジナル作曲賞★
 ■本年度ゴールデングローブ賞★最優秀主演男優賞(ロビン・ウィリアムズ)★最優秀助演女優賞(マーセス・ルール)
 ■910サンセルス映画批評家協会賞★最優秀助演女優賞(マーセス・ルール)■引へネチア国際映画祭・銀獅子賞受賞

人気DJと
デイス・クジロキ

リゾート教授。

きのうまで

ニューヨークの

「キング王様」だった

男たち――

マンハッタンに月が輝く夜―― 哀しい過去を分けあつたふたつの心がひとつになる……



ジェフ・ブリッジズ & ロビン・ウィリアムズ
フィッシャーキング

THE FISHER KING
 トライスター映画提供 ヒル/オストロムプロダクション 制作・配給 トライスター映画
 アマンダ・フラー・マクマーセス・ルール 音楽 ジョージ・フェントン 編集 レズリー・ウォーカー プロダクション デビッド・メル・ポーン 撮影 ロジャー・ブラット・RSC
 脚本 リチャード・ラグラベネス 製作 デブ・ヒル&リンドン・オストロム 監督 ジェフ・ブリッジズ
 オリジナル・サウンドトラックCD/MCAピクチャー ノバライゼーション/株式会社スティー・スズキ映画制作 トライスター映画配給 TRI STAR

全米がこぞって湧き返った現代ニューヨークの感動のドラマ。アカデミー賞最有力の確かな予感をはらんで、いま、'92年ナンバーワン・ムービーが登場する――。

ジャック・ルーカス。過激なトークが売りもののスーパーD.J.として、世紀末ニューヨークに君臨した時代の寵児。しかし、放送中に発した不用意な言動がもとで、忌むしい事件を誘発し、奈落の淵へ転落する――。

パリー。またの名をヘンリー・ソーヤー。元中世史の教授だったという彼は、3年前、ある悲劇の事件に見舞われてから人が変わり、過去を捨ててホームレスとなった――。

共に精神に深い痛手を負った男たちが、ニューヨークの底辺で出会い、奇妙な友情で結ばれた。

「一緒に「幻の聖杯」の探索を……」

パリーのユニークな誘いに最初はとまどいながらも、次第に彼の不思議な幻想世界へ引き込まれてゆくジャック。そんなパリーの運命をなんとか変えてやりたい。パリーの悲劇の間接の加害者としての負い目が、ジャックを駆り立てる。それは同時に、自身の人生をやり直し出来るかもしれない大なる賭けでもあった……。

笑いと哀しみ。幻想とリアリズム。風刺とラブ・ストーリー。そして、最後に仕掛けられた圧倒的感動。全米'91年秋の話題を独占したファンタスティック・トラジック・コメディである。

THE FISHER KING

あふれるイマジネーションが興奮を誘い、激突する「2大演技」が感動を呼びさます。

マス・メディアの恐怖、あふれるホームレスという社会的テーマに、ユニークな中世志向を加え、独自の幻想的映像を展開したのは、「未来世紀ブラジル」「バロン」で観客を幻惑した鬼才テリー・ギリアム。新人リチャード・ラグラベネスの脚本をベースに、いつものSFXを駆使したスペクタクル調を抑え、心理描写を重視した「正統派」の演出ぶりを見せていることがファンならずとも大注目だ。

キャストは、過去を持つホームレスのリーダー、パリーに扮し、過去最高の演技と絶賛を浴びているのが、「グッドモーニング・ベトナム」「レナードの朝」に続いて絶好調を持続するロビン・ウィリアムズ。悲劇と喜劇の両極を自在に往き来する至芸に、早くもアカデミー賞濃厚の声が湧き起っている。

対して、栄光から転落したスーパーD.J.、ジャックに扮し、ひと皮むけた演技を見せるのが、「タッカー」「恋のゆくえ」のジェフ・ブリッジズ。ギリアム監督から強い要請があっただけあって、陰影のある役作りの成果はウィリアムズに優るとも劣らず。

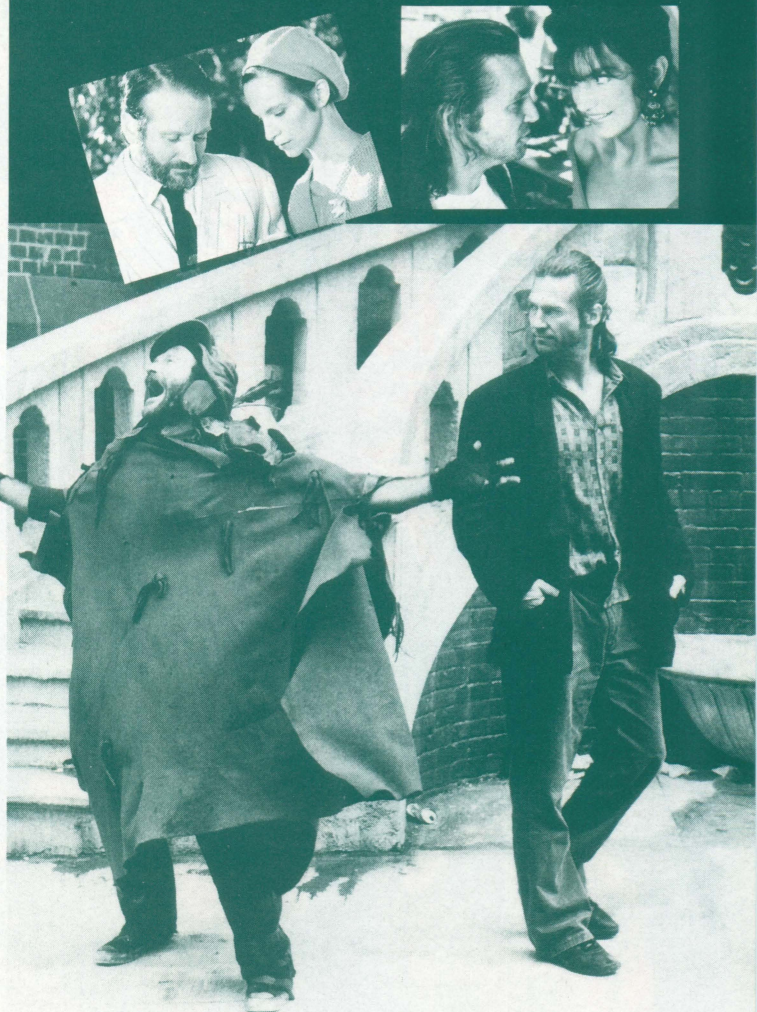
これに、パリーが憧れる孤独な都会娘リディアの役で、「ガープの世界」「メイド・イン・ヘブン」のアマンダ・ブラマー、ジャックを愛する下町のビデオ店主人に「ビッグ」「愛されちゃってマフィア」(V)のマーセデス・ルールがそれぞれ好演。くっきりとした性格描写で、ウィリアムズ、ブリッジズの演技を受けとめている。

本年度アカデミー賞の呼び声高く……

▶ ゴールデン・グローブ賞(ミューズ部門)受賞
最優秀=主演男優賞(ロビン・ウィリアムズ)/助演女優賞(マーセデス・ルール)

▶ '91ロサンゼルス映画批評家協会賞受賞
最優秀主演女優賞(マーセデス・ルール)

▶ '91ベネチア国際映画祭・銀獅子賞受賞



フィッシャー・キング―かつてN・Yの「王者」だった男たち。

これまで「エクスカリバー」「インディ・ジョーンズ/最後の聖戦」などで扱われてきた「聖杯伝説」。「聖杯」とは、キリストが最後の晩餐で使用し、十字架のかけられた後のその血を受けたと言われているもの。その杯には不思議な力があり、現在でもその探求に人生を捧げている人がいるという。この聖杯の守護者だったとされているのがタイトルにもなっているフィッシャー・キング。しかし、ここに登場する聖杯は、「心」の象徴、友情の証しとしての存在です。追い求めても手に入らないもの、しかしそれを二人が手にした時、それは心の復活となり、互いの友情を示すものとなるのです。

5月3日より 月 日まで

東京都中央区銀座4-8-7
株式会社ビューマックスシネマ
銀座シネパトス2
電話 (03) 561-4058